

様式第5号（第6条関係）

令和8年 4月1日

（宛先）湖西市議会議長
神谷 里枝 様

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸 印
（署名又は記名押印）

政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和7年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支出 (単位：円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費	4,660 円	静岡県産業振興財団訪問ヒアリング
広報・広聴費		
要請・陳情活動費		
研修費	113,300 円	JIAM研修
資料作成費		
資料購入費	3,960 円	学校教育関連書籍購入
合計	121,920 円	

3 残額 0 円



様式第6号（第7条関係）

令和7年度 政務活動費

支出 番号	年月日	項目	主な内容	収入	支出	残額
	2025/4/23		政務活動費	¥120,000		¥120,000
3-2	2025/6/27	研修費	第87回全国都市問題会議（宿泊費）		¥11,400	¥108,600
1	2025/8/18	研修費	決算審査直前特別集中セミナー心構えから チェックポイントまで		¥11,000	¥97,600
3-3	2025/8/29	研修費	第87回全国都市問題会議（参加費）		¥13,000	¥84,600
2	2025/9/17	調査研究費	静岡県産業振興財団訪問ヒアリング		¥4,660	¥79,940
3-1	2025/9/25	研修費	第87回全国都市問題会議（交通費）		¥27,340	¥52,600
4	2025/10/17	資料購入費	書籍「学校はここまで変えられる」		¥1,980	¥50,620
5	2025/12/17	資料購入費	書籍「クリエイティブな校長になろう」		¥1,980	¥48,640
6-2	2026/1/21	研修費	JIAM研修「地域が稼ぐ観光戦略」（参加費）		¥11,750	¥36,890
7-2	2026/1/22	研修費	令和7年度市町村議員研修「人口絵減少における 地域の課題」（参加費）		¥8,050	¥28,840
6-1	2026/3/17	研修費	JIAM研修「地域が稼ぐ観光戦略」（交通費）		¥15,480	¥13,360
7-1	2026/3/17	研修費	令和7年度市町村議員研修「人口絵減少における 地域の課題」（交通費）		¥15,280	¥-1,920

様式第7号（第7条関係）

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

会計年度	令和7年度		支出番号	1	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額			11,000円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和7年 8月18日	参加 負担金	一般社団法人 マニフェスト 研究会	11,000円	●参加負担金 11,000円 ●振込手数料 0円
支出目的	「決算審査直前特別集中セミナー心構えからチェックポイントまで」参加費として				
備考	Web参加				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領収書 - 2025年7月29日 (火) -30日 (水) ローカル・マニフェスト推進連盟「決算審査直前 特別集中セミナー 心構えから知っておくべきポイントまで」【会場&オンライン】

発行日 2025年6月27日

宛名 楠 浩幸

合計	小計 (10%対象)	¥10,000
	消費税 (10%)	¥1,000
	合計	¥11,000

但し

申込日 2025年6月27日

注文番号 31080344

イベント名 2025年7月29日 (火) -30日 (水) ローカル・マニフェスト推進連盟「決算審査直前 特別集中セミナー 心構えから知っておくべきポイントまで」【会場&オンライン】

開催日 2025年7月29日 - 2025年7月30日

主催者 一般社団法人マニフェスト研究会

〒186-0004

東京都 国立市中 1-7-41

登録番号: ████████████████████

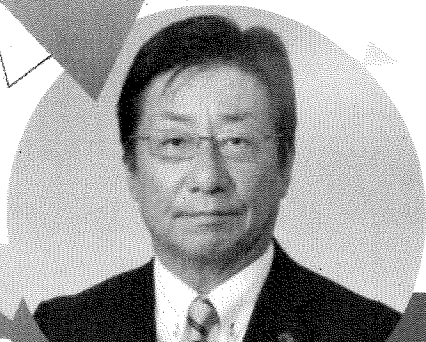


初開催

録画視聴
可能

心構えから知っておくべきポイントまで

決算審査直前 特別集中セミナー



講師：川上文浩
可児市議会議員

2025

7/29(火)30(水)

LIVE 会場 &
オンライン配信

9月には多くの自治体議会で決算審査が行われます。皆さんの議会ではどのように審査をされていますか？ローカル・マニフェスト推進連盟では、議会改革のひとつとして決算審議や監査の在り方についてこれまで議論を重ねてきました。しかし、参加者から「もっと時間をかけて具体的な事例を知りたい」「市民福祉や住民自治に直結する審査や監査の在り方を学びたい」などの声が多数ありました。そこで今回、決算審査をテーマとした集中セミナーを開催することにいたしました。

これまで先進的な取組みを進めてきた可児市での実践報告をもとに、決算審査のポイントを議員の立場からわかりやすく解説します。参加者との質疑応答や意見交換も重視して行いますので、異なる議会の取組みから互いに学び合うことも可能です。決算審議を深めたいと考える、議会や委員会単位でのご参加も歓迎します。どうぞ、熱い学びの2日間にご参加ください。

【日 時】 2025年7月29日（火）13～16時
2025年7月30日（水）10～13時

【講 師】 川上文浩 可児市議会議員

（元議長、現職監査委員4年目 / ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表）

【手 法】 会場（定員 先着10名様） + Zoomでのオンライン（定員なし）

【会 場】 ローカル・マニフェスト推進連盟 国立事務所（東京都国立市中 1-7-41）

【参加費】 11,000円（税込み）

※1日参加も2日参加も同じ金額です ※後日、録画視聴が可能です

【申込み】 WEBサイトよりお申込みください

【主 催】 ローカル・マニフェスト推進連盟

▽主なテーマ

- 【DAY1】 ①決算審査に入る前に～心構えと事前調査。論点の整理～
②監査委員～一般会計・特別会計歳入歳出決算及び
基金運用状況意見書と決算カードを生かそう～
③歳入の見方・歳出の見方
- 【DAY2】 ④重点事業シートを生かそう（執行部の内部評価表等）
～新規事業・継続事業の評価を考える～
⑤効率の良い質疑をしよう
⑥質疑から見えてくるもの

<お問合せ> (社) マニフェスト研究会 ローカル・マニフェスト推進連盟事務局
TEL：050-8894-0671 / e-mail：lm@local-manifesto.jp



様式第9号 (第7条関係)

令和7年 7月 30日

湖西市議会議員
氏名 楠 浩幸

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和7年7月29日～30日
場所	Web参加
内容	DAY-1 (7/29) 1. 可児市議会の概要説明 2. 予算審議前の議会からの決算審査報告 3. 決算に入る前に 監査委員～一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況意見書と普通会計決算の分析を生かそう～ (決算カード) DAY-2 (7/30) 4. 決算の進め方 5. 可児市の決算 6. 重点事業シート 7. 委員会質疑 8. 提言
目的 (市政との関連性)	9月議会で予定されている令和6年度決算審査に向けて、先進自治体の取組に学び、審査の視点や政策提言の在り方、審議スケジュールの工夫、重点事業の点検方法等について実践的な知見を得ることを目的に受講した。

<p>成 果</p>	<p>本セミナーでは、可児市の実践に触れながら、決算審査におけるPDCAサイクルの明確化と、予算・決算・政策提言の連動した運用が印象的であった。特に、重点事業点検報告書を軸にした事業評価の実施や、議選監査との緊密な連携体制などは、質の高い議会運営に資する先進事例といえる。</p> <p>湖西市においても、提出される主要施策の実績や事務事業評価シートの内容充実が課題であり、KPIの設定や目標達成度の検証を通じた審査の高度化が求められる。特別会計・企業会計の決算においては、財政分析の視点を持って経営状況を評価し、次年度予算や中長期計画と照合する姿勢が重要であると再認識した。</p> <p>今後の決算審査では、事前に重点事業や総合計画に関する十分な情報収集・分析を行い、より実効性のある政策提言につなげていきたい。</p>
------------	--

報告詳細

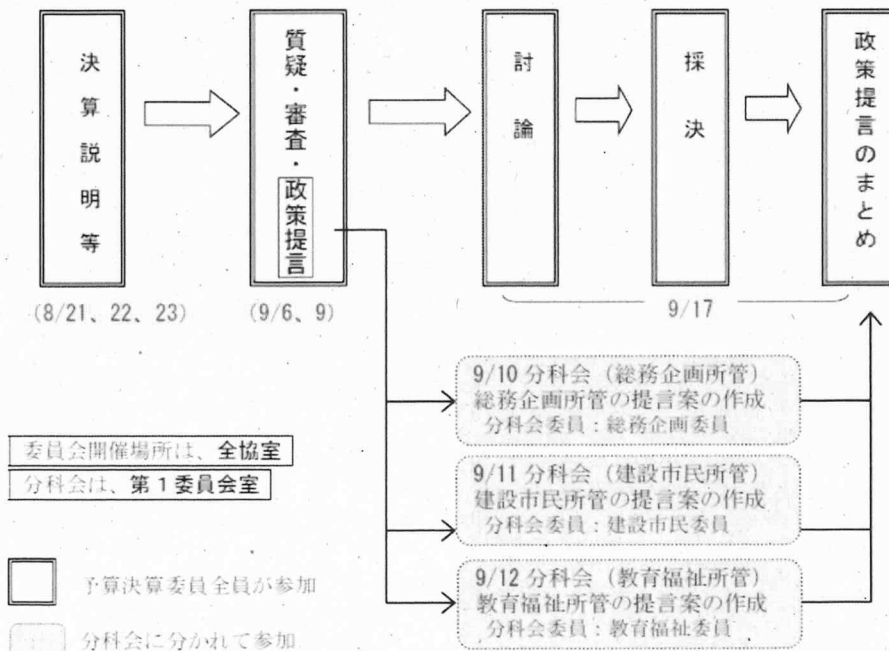
DAY-1 (7月29日)

1. 可児市議会の概要説明

- ・ 議会構成、会派構成、議会改革の取組経緯等

2. 予算審議前の議会からの決算審査報告

- ・ 決算審査から予算提言への連動体制
- ・ 重点事業に対する事務事業評価とフィードバックの仕組み



3. 決算に入る前に

- ・ 監査委員意見書（一般会計・特別会計・基金運用）の位置づけ
- ・ 普通会計決算の「決算カード」分析の手法
- ・ 歳入の未収金管理、不用額、基金・市債の確認ポイント
- ・ 水道・下水道等の企業会計における経営分析（有収率・老朽化・資金運用）
- ・ 外郭団体との関係性に関する審査視点

DAY-2（7月30日）

4. 決算の進め方

- ・ 分科会（常任委員会）方式による効率的審査体制
- ・ 本会議と委員長報告の関係性、質疑精査ルール

5. 可児市の決算

- ・ 重点事業シートの提示と成果の可視化

6. 委員会質疑

- ・ 決算説明（3日間）後の分科会による2日間の集中的質疑
- ・ 質疑の精査と電話照会事項の削除運用ルール

7. 政策提言

- ・ 決算審査結果を踏まえた本会議での政策提言報告
- ・ 総合計画・人口ビジョン・合計特殊出生率など計画との接続も確認



※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

様式第7号（第7条関係）

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

会計年度	令和 7 年度	支出番号	2		
項 目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 4,660 円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
1	令和7年 9月17日	交通費	JR 東海	4,660円	別紙「旅費内訳書」
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的	静岡県産業振興財団訪問ヒアリングのため				
備 考	鷺津駅-浜松駅間はSuica使用のため、不要				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 静岡県産業経済会館

出張日： 令和7年8月12日

出張者： 楠 浩幸

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	浜松	⇨ 静岡	76.9	1,340	
		静岡	⇨ 浜松	76.9	1,340	
			⇨			
			⇨			
	新幹線特急等	浜松	⇨ 静岡	76.9	990	自由席
		静岡	⇨ 浜松	76.9	990	自由席
			⇨			
			⇨			
小計					4,660	
代		⇨				
代		⇨				
小計					4,660 円	
日当	/		/		/	
宿泊料		泊		円		
		泊		円		
合計					4,660 円	
行程略図						
<往路> 浜松 ⇨ 東海道新幹線 静岡 ヒアリング 静岡県産業経済会館			<復路> 静岡 ⇨ 東海道新幹線 浜松			

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2130

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

金額計
TOTAL AMOUNT

¥2,330 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年8月12日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年8月12日

列車名・券種
利用区間

E X自由席
静岡
FROM

⇄ 浜松
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2129

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

金額計
TOTAL AMOUNT

¥2,330 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年8月12日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年8月12日

列車名・券種
利用区間

E X自由席
浜松
FROM

静岡
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号



供	議長	副議長	局長	次長	係長	係	
覧	神谷	松本		藤田		高橋	白井

様式第9号 (第7条関係)

令和7年 8月 13日

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和7年8月12日 10:30-11:30		
場所	静岡県産業経済会館内 静岡県産業振興財団		
内容	<p>【静岡県産業振興財団訪問ヒアリング】 <<参加者>> 湖西市産業部モノづくり推進室 2名 湖西地域職業訓練センター 2名 静岡県議会議員 菅沼泰久 湖西市議会 楠浩幸 静岡県産業振興財団 3名 事前に通告した質疑内容についてヒアリングを行った。(別紙)</p>		
目的 (市政との関連性)	<p>湖西市の産業活性化を図るため、静岡県産業振興財団が実施する「モノづくり改善ネットワーク」等の先進事例を参考に、現行のモノづくり推進事業・モノづくり人材交流事業の発展方策を探ることを目的とした。特に、シニア人材の活躍促進や伴走型のオーダーメイド支援手法について具体的な知見を得るため、活動状況や課題についてヒアリングを実施した。</p>		
成果	<p>今回のヒアリングを通じ、モノづくり改善ネットワークの設立経緯や運営実態、そして現場で直面している課題を具体的に把握することができた。2013年の設立以来、専門家派遣を通じて多くの中小企業支援を実施している一方で、近年は雇用条件や就労環境の変化により、特に60歳以降の優秀なシニア人材が市場に出にくくなっている現状が明らかとなった。また、シニアリーダー育成後の成果の可視化が難しく、品質・生産性の改善についても責任の所在が不明確になるなど、制度設計上の課題も浮き彫りとなった。</p>		

湖西市としては、こうした課題を踏まえ、地域産業の持続的発展に資する仕組みを構築する必要がある。そのためには、商工会工業部や関係団体と連携し、地域特性に即した伴走型のオーダーメイド支援事業を推進すべきである。具体的には、事業者ごとの経営・技術課題を丁寧に把握し、適切な専門家とのマッチングを行うとともに、成果指標を明確化して効果検証を可能とする仕組みを整備することが望まれる。こうしたスキームを構築することで、湖西市のモノづくり推進事業が更なる進化を遂げ、地域経済の活性化に直結することが期待される。

報告詳細

1. 事業概要と実績

- 専門家派遣実績は年間約 1,800 回、対象企業は約 360 社（R7 年度）。
- 相談分野は事業管理・ISO 取得、販路開拓、労務管理等が中心。
- 専門家登録者数は約 522 名（中小企業診断士、税理士、技術士、ISO 審査員等）。

2. 専門家の登録・選定

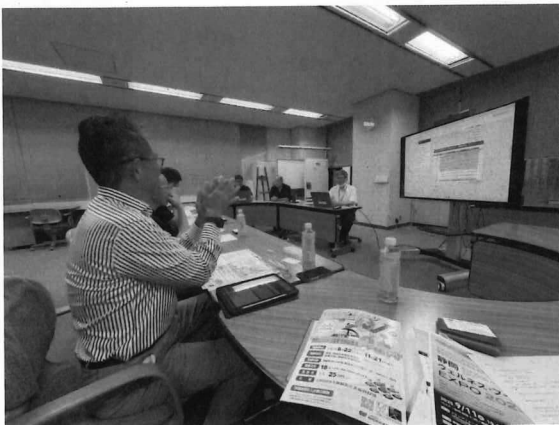
- 登録要件は資格・経験年数に基づく。
- 企業からの指名や過去実績・所在地・相談内容でマッチング。
- 登録時に機密保持誓約書を提出。

3. 契約・費用負担

- 企業負担は経費の 1/3 程度に軽減。
- 契約フローは県との契約・専門家依頼・派遣・報告までを一貫管理。

4. 課題と改善方向

- シニアリーダーの育成後も成果が見えにくいケースがある。
- 品質・生産性改善に踏み込んだ支援は責任範囲が不明確になることがある。
- 60 歳以降の就労環境変化により、優秀なシニア人材が市場に出にくい傾向。



※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

会計年度	令和7年度		支出番号	3	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額			51,740円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和7年 9月25日	交通費	JR 東海	27,340円	別紙「旅費内訳書」のと おり」
2	令和7年 6月27日	宿泊費	アパホテル宇都 宮駅前 PRONTO 宇都宮	11,400円	●宿泊費 8,800円 ●夕食加算 1,600円 ●朝食加算 1,000円
3	令和7年 8月29日	参加 負担金	第87回全国都 市問題会議実行 委員会	13,000円	●参加負担金 13,000円 ●振込手数料 円
				円	
		その他 ()		円	
支出目的	第87回全国都市問題会議参加のため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： ライトキューブ宇都宮

出張日： 令和7年10月9日～10日

出張者： 楠 浩幸

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	宇都宮	386.1	6,600	
			宇都宮	⇨	鷺津	386.1	6,600	
				⇨				
				⇨				
	新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	3,930	指定席	
		東京	⇨	浜松	257.1	4,130	指定席	
		東京	⇨	宇都宮	109.5	2,840	指定席	
		宇都宮	⇨	東京	109.5	3,240	指定席	
				⇨				
				⇨				
小計					27,340			
代			⇨					
代			⇨					
小計					27,340 円			
日当								
宿泊料	1	泊	8,800	円	11,400	夕朝食加算あり		
		泊		円				
合計					38,740 円			

行程略図

<往路>

鷺津
⇩ 東海道本線
浜松
⇩ 東海道新幹線
東京
⇩ 東北新幹線
宇都宮

全国都市問題会議
ライトキューブ宇都宮
【宿泊】

<復路>

全国都市問題会議
ライトキューブ宇都宮

宇都宮
⇩ 東北新幹線
東京
⇩ 東海道新幹線
浜松
⇩ 東海道本線
鷺津

領収書-No 13
窓口-No 102
駅-No 1244

領 収 書

楠 浩 幸 様

金額 ￥27,340円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2025年 9月25日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員



領収書-No 13
窓口-No 102
駅-No 1244

領 収 書

楠 浩 幸 様

金額 ￥27,340円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2025年 9月25日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員



写

株式会社JTB 宇都宮支店
〒320-0801
栃木県宇都宮市池上町4-1 東栄ビル4階
担当者: 支店長 鹿野 英克

請求書番号: 225391441000328001

登録番号: T8010701012863

請求書

楠 浩幸 様

下記のとおり請求申し上げます。

請求額合計 ￥13,000 (税込)

イベント名 第87回全国都市問題会議

イベント会期 2025/10/09 ~ 2025/10/10

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
請求額合計	￥13,000	￥0 -
(10%対象)	￥0	￥0 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥13,000	￥0 ※2
入金額	￥0	
請求残額	￥13,000	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

請求書備考

お名前の前にお客様番号(お問い合わせ番号)をご入力ください。

お支払期限 2025/09/17

口座情報

銀行名 みずほ銀行

支店名 十四号支店

口座種別 普通

口座番号 0660247

口座名義 株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

会議参加費 領収書

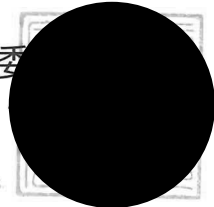
楠 浩幸 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年 8月 29日

第87回全国都市問題会議実行委
会長 佐藤 栄



振込完了



以下の振込依頼を受け付けました。

管理番号：22010110702025082985361179

金融機関 みずほ銀行

支店 十四号支店

依頼人名 000269シズ オカケンコサイシキ
カイ クスノキ ヒロユキ

預金科目 普通

口座番号 0660247

受取人名 カ) JTB

振込金額 13,000円

振込手数料 0円

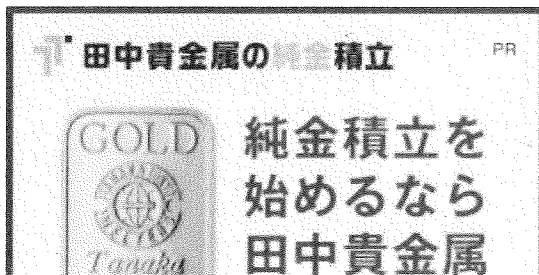
振込予定日 2025年08月29日

続けて振込 >

振込トップ

楽天銀行ホーム

ログアウト



領収書 兼 利用明細書

楠 浩幸 様

領収金額		¥8,800
宿泊代		¥8,800
小計		¥8,800
10%対象	¥8,800	内消費税 ¥800
合計		¥8,800
クレジットカード		¥8,800

部屋番号 : 802
 宿泊期間 : 2025/10/09 - 2025/10/10

アパホテル<宇都宮駅前>
 TEL 028-632-1212

アパサービス株式会社

登録番号:T7010401047434
 取引番号:2025100907227 2025/10/09 16:39
 ・本領収書は再発行できません。



ウツノミヤテラス店 028-678-8923
 栃木県宇都宮市宮みらい1番1号

2025年10月10日(金)07時40分000101

モーニング アサゴパンセット	¥540
ツナ(AGH)	¥0
ベーコン(AGH)	¥0
ホットコーヒー	¥0

小計額	¥540
(10%外税対象)	¥540
10%外税額	¥54
(税TAX計)	¥54
合計	¥594
現金支払	¥1,000
(税TAX計)	¥54
お釣	¥406
合計点数	1点

「*」は軽減税率対象商品です。
 登録番号:T6060001001325

20扱 No.9040 1名

PRONTO アプリでもっと楽しく便利に!

おトクなクーポン
 今すぐチェック→

キャンペーンやおすすめ情報、
 公式Instagram & 公式Xも→



領収書 兼 利用明細書

楠 浩幸 様

領収金額		¥8,800
宿泊代		¥8,800
小計		¥8,800
10%対象	¥8,800	内消費税 ¥800
合計		¥8,800
クレジットカード		¥8,800

部屋番号 : 802
 宿泊期間 : 2025/10/09 - 2025/10/10

アパホテル<宇都宮駅前>
 TEL 028-632-1212

アパサービス株式会社

登録番号:T7010401047434
 取引番号:2025100907227 2025/10/09 16:39
 ・本領収書は再発行できません。



ウツノミヤテラス店 028-678-8923
 栃木県宇都宮市宮みらい1番1号

2025年10月10日(金)07時40分000101

モーニング アサゴパンセット	¥540
ツナ(AGH)	¥0
ベーコン(AGH)	¥0
ホットコーヒー	¥0

小計額	¥540
(10%外税対象)	¥540
10%外税額	¥54
(税TAX計)	¥54
合計	¥594
現金支払	¥1,000
(税TAX計)	¥54
お釣	¥406
合計点数	1点

「*」は軽減税率対象商品です。
 登録番号:T6060001001325

20扱 No.9040 1名

PRONTO アプリでもっと楽しく便利に!

おトクなクーポン
 今すぐチェック→

キャンペーンやおすすめ情報、
 公式Instagram & 公式Xも→

令和7年 10月 20日

湖西市議会議員
湖西市議会議員 楠 浩幸
政務活動報告書



下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和7年10月9日(木)～10日(金)
場所	ライトキューブ宇都宮
内容	基調講演：京都大学名誉教授 広井 良典 主報告：栃木県宇都宮市長 佐藤 栄一 一般報告①：東洋大学国際 PPP 研究所 南 学 一般報告②：香川県高松市長 大西 秀人 一般報告③：早稲田大学理工学術院教授 森本 章倫 パネルディスカッション
目的 (市政との関連性)	人口減少・高齢化が進行する中で、全国的に注目される「コンパクト+ネットワーク」や「縮充」の都市政策、および公共交通・ウォーカーシティの先進事例を把握し、湖西市における持続可能な都市経営の方向性を検討するため。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市のネットワーク型コンパクトシティ戦略を通じ、公共交通と福祉を一体的に捉える行政手法を学んだ。 ・高松市の「コンパクト・プラス・ネットワーク」および文化とデジタルの融合によるブランド都市化の事例を把握した。 ・公共施設の「縮充」概念(南学氏提唱)を通じ、湖西市における施設更新計画への示唆を得た。 ・成熟社会における「楽しさの公共性」(内田奈芳美氏提言)を行政合意形成の新たな観点として理解した。

報告詳細

【第1日：10月9日（木）】

1. 基調講演 京都大学名誉教授 広井 良典

人口減少を「衰退」ではなく「熟成」と捉え、幸福度指標（GAH）や地域循環型社会の構築を提唱。

AIを用いた分散型社会のシミュレーションを紹介し、福祉と都市政策を接続した“人中心のまちづくり”を提示。

ウォークアブルシティや地元学の思想は、湖西市の地域循環共生圏構想にも通じる。



2. 主報告 宇都宮市長 佐藤 栄一

LRT「ライトライン」を中核とするネットワーク型コンパクトシティを報告。再生可能エネルギー100%運行により、CO₂削減と都市回遊性を両立。公共交通を「福祉」として維持する姿勢は、湖西市のデマンド交通政策にも示唆を与える。

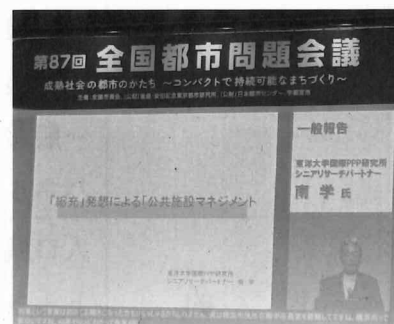


3. 一般報告 東洋大学国際PPP研究所 南 学

公共施設の老朽化と財源制約に対応する新概念「縮充（しゅくじゅう）」を提唱。

複合化・包括管理で「小さくても豊かな公共空間」を維持する手法を紹介。

湖西市の公共施設等総合管理計画の更新に直結する知見。



4. 一般報告 高松市長 大西 秀人

高松市は「コンパクト・プラス・ネットワーク」の理念のもと、丸亀町商店街の再開発、交通系IC「IruCa」、デジタル基盤「FACT」を整備。文化・芸術とDXによる都市ブランド再構築を進める。



5. 講演 早稲田大学理工学術院教授 森本 章倫

人口減少を前提に、LRT・BRT・自動運転・MaaSを組み合わせた「多層型交通ネットワーク」を提案。若年層のウォークアブル志向を踏まえ、都市OS・デジタルツインの活用による持続型交通を提言。

【第2日：10月10日（金）】

パネルディスカッション

テーマ「成熟社会の都市計画と公共交通の持続性・ウォークブルな拠点づくり」

コーディネーター：内田 奈芳美（埼玉大学大学院教授）

パネリスト：

（株）みちのりホールディングス 代表取締役 グループCEO 吉田 元

まちなか広場研究所 主宰 山下 裕子

北海道室蘭市 企画財政部長 高橋 知則

鳥取県米子市長 伊木 隆司



本パネルディスカッションでは、「人口減少期における成熟社会の都市経営」を主題に、交通・空間・合意形成の三側面から討議が行われた。

吉田氏は、交通を“採算事業”ではなく“社会的共通資本”と捉え、AI運行管理や定額パスの導入、移動を楽しむ文化の創出を提唱。山下氏は「にぎわい」より「居心地と関係性」を重視し、公共空間を市民とともに“つくる”場に変える必要性を訴えた。

高橋氏は、行政単独ではなく「交通・福祉・教育の横断的連携」による都市機能の再編集を報告。

伊木氏は、歩行が健康・交流・消費を促す「まちごとリビング」構想を紹介し、市民と商業者が共にまちを育てる過程の重要性を強調。

最後に内田氏は、「成熟社会とは、成長を競う社会ではなく、豊かに生きる社会」であり、感情的納得性を伴う合意形成が不可欠であると総括した。

【湖西市への示唆】

・公共交通を「採算」ではなく「社会的共通資本」として再構築し、デマンド・観光・福祉交通を統合。

・公共空間を「にぎわい」から「居心地」「参加の余白」へと転換し、市民主体の運営へ。

・AI・デジタルを活用した移動データ管理と定額パス・ポイント制度導入を検討。

・「楽しさの公共性」をまちづくりの合意形成手法として実装する。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支出伝票

湖西市議会議員
氏名 楠 浩幸

会計年度	令和7年度	支出番号	4		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		1,980 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内訳
	令和7年 10月17日	資料 購入費	AMAZON	1,980円	●資料名 書籍「学校はここまで変えられる」
支出目的	湖西市議会12月定例会一般質問調査研究資料として				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領収書

注文日 2025年8月8日 注文 # 503-9696569-7087069

お届け先

楠 浩幸

日本

支払い方法

注文概要

商品の小計:	¥1,980
配送料・手数料:	¥0
注文合計:	¥1,980
ご請求額:	¥1,980



学校はここまで変えられる！—授業・入試・不登校支援。「子ども視点」で動かした改革のリアル

販売: Amazon.co.jp

返品期間: 2025年9月22日まで

¥1,980

[トップへ戻る](#)

様式第7号（第7条関係）

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

会計年度	令和7年度	支出番号	5		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		1,980 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和7年 12月17日	資料 購入費	AMAZON	1,980円	●資料名 書籍「クリエイティブな 校長になろう」
支出目的	湖西市議会 12月定例会一般質問調査研究資料として				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。



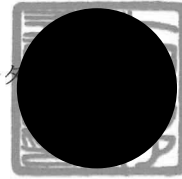
いつもご利用いただきまして誠にありがとうございます。
今月分のご利用明細をご案内申し上げます。

なお、弊社課税取引がある場合、インボイスにかえさせていただきます。 ABD7014265

楠 浩幸 様

D 2422544608320063 5 00002 0000058#
C0001

トヨタファイナンス株式会社
460-0003 登録番号 T8010601027383
名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデータ
ビル別館
TEL 0800-700-0700
東海財務局長(13)第00172号



お支払日 2025年12月17日 お支払金額合計

会社名	
部 課 名	
ご利用者名	楠 浩幸 様
社員番号	

下記口座よりお引き落しします。ご入金はお早めをお願いいたします。

金融機関	
支 店	
科 目	
口座番号	
口座名義	楠 浩幸 様

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名	ご利用金額(円)	摘 要		
			現地通貨額	通貨略称	換算レート(円)
	S CUBIC エクスプレスコーポレートカード				
5/11/8	AMAZON. CO. JP	1980			
お支払合計					

ご利用限度額 100万円

ご 確 認 表	経費のチェック、会計処理にご利用ください。	お支払日	2025年12月17日
ご利用者名	楠 浩幸 様	会員番号	
会社名		件数(件)	3
		金額(円)	

(注) 弊社課税取引以外のインボイスは、ご利用店舗での交付となります。

検 印

確 認 印

様式第7号（第7条関係）

支出伝票

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

会計年度	令和7年度	支出番号	6		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		27,230 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和8年 3月17日	交通費	JR東海	15,480 円	別紙「旅費内訳書」のと おり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
2	令和8年 1月21日	参加 負担金	全国市町村国 際文化研修所	11,750 円	●参加負担金 11,750 円 ●振込手数料 0 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支出目的	湖西市の観光政策発展を目的とした提言のエビデンスとして				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

出張日： 令和8年1月28日～30日

出張者： 楠 浩幸

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	鷺津	⇨	唐崎	251.0	4,070	
		唐崎	⇨	鷺津	251.0	4,070	
			⇨				
			⇨				
	新幹線 特急等	豊橋	⇨	京都	220.0	3,570	指定席
		京都	⇨	豊橋	220.0	3,770	指定席
			⇨				
	線	普通		⇨			
			⇨				
小計					15,480		
代			⇨				
代			⇨				
小計					15,480 円		
日当			日	円			
宿泊料			泊	円	11,750	参加負担金として支払い	
合計					27,230 円		

行程略図

<p>1月28日</p> <p>鷺津 ⇨ 東海道本線 豊橋 ⇨ 東海道新幹線 京都 ⇨ 湖西線 唐崎</p> <p><セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)</p>	<p>1月29日</p> <p><セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)</p>	<p>1月30日</p> <p><セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所</p> <p>唐崎 ⇨ 湖西線 京都 ⇨ 東海道新幹線 豊橋 ⇨ 東海道本線 鷺津</p>
---	---	---

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2138

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

金額計
TOTAL AMOUNT

¥ 3,770 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2026年1月26日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2026年1月30日

列車名・券種
利用区間

指定券(席無)
京都
FROM

⇄ 豊橋
TO

列車名・券種
利用区間

のぞみ60号
京都
FROM

⇄ 名古屋
TO

列車名・券種
利用区間

こだま762号
名古屋
FROM

⇄ 豊橋
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2137

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

金額計
TOTAL AMOUNT

¥ 3,570 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2026年1月21日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2026年1月28日

列車名・券種
利用区間

指定券(席無)
豊橋
FROM

⇨ 京都
TO

列車名・券種
利用区間

ひかり635号
豊橋
FROM

⇨ 名古屋
TO

列車名・券種
利用区間

のぞみ221号
名古屋
FROM

⇨ 京都
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号



お客様控

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

R440

有XX-XX

会社名・会員番号

TS3-XXXXXXXXXXXX4663

(JR東海)

取引内容:お買上

支払区分: - 括

IC

¥8,140

承認番号:035985ATC0005 C02

商品名: (一括発券)乗車券

2枚(冊)

1月28日 警津→唐崎 他

乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。

払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。

Mastercard

0000000041010

2026-1-21

20156-04

この控は大切に保存してください。

警津駅-MR発行

お客様控

エクスプレス予約/スマートEX ご利用票

R981

様

購入日 2026年 1月 21日

会員番号: TS3: XXXX-XXXX-XXXX-4663

引渡枚数計 3枚

ご利用金額計: ¥3,570 (クレジット利用)

お預り番号 2137

乗車日 列車名・券種

利用区間

引渡日

利用金額

1月28日 特急券

豊橋 - 京都

1月28日

¥3,570

1月28日 ひかり635号

豊橋 - 名古屋

1月28日 のぞみ221号

名古屋 - 京都

払戻はJR東海・西日本・九州の窓口でお取扱いします。

豊橋MV11

処理番号 9811 EX871A19110133363

東海旅客鉄道株式会社

お客様控

エクスプレス予約/スマートEX ご利用票

R981

様

購入日 2026年 1月 26日

会員番号: TS3: XXXX-XXXX-XXXX-4663

引渡枚数計 3枚

ご利用金額計: ¥3,770 (クレジット利用)

お預り番号 2138

乗車日 列車名・券種

利用区間

引渡日

利用金額

1月30日 特急券

京都 - 豊橋

1月30日

¥3,770

1月30日 のぞみ60号

京都 - 名古屋

1月30日 こだま762号

名古屋 - 豊橋

払戻はJR東海・西日本・九州の窓口でお取扱いします。

京都駅MK329

処理番号 0933 EX871A19110133363

東海旅客鉄道株式会社

全国研第478号
令和7年12月5日

静岡県 湖西市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

学長 小池 信之

滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願ひします。

氏名	楠 浩幸
コース名	令和7年度地域が稼ぐ観光戦略～選ばれ続ける地域を目指して～
研修期間	令和8年1月28日(水)～1月30日(金)

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

(1) 納入金額：11,750円

<内訳> 研修費(@1,300)(課税10%分) 3,900円
食費(課税10%分) 950円
食費(不課税分) 4,600円
研修生活動費(課税10%分) 2,300円

(2) 税区分による内訳：(課税10%分) 7,150円(内税 650円)
(不課税分) 4,600円(内税 0円)

(3) 指定期間： 令和8年1月21日(水)～1月27日(火)

(4) 指定口座： 滋賀銀行 唐崎支店 普通No. 461158
みずほ銀行 大津支店 普通No. 1705329
名義人：(公財) 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。

注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

発行責任者：教務部長 伊藤 哲也

発行担当者：研修主幹 松田 結美 TEL：077-578-5932(教務部・調査研究部)

振込完了

1

振込情報入力



2

振込内容の確認



完了

以下の振込依頼を受け付けました。

管理番号：22010110702026012198795886

金融機関	滋賀銀行
支店	唐崎支店
依頼人名	クスノキ ヒロユキ
預金科目	普通
口座番号	0461158
受取人名	ザ イ) セ ンコクシチヨウソンケンシユ ウザ イダ ン
振込金額	11,750円
振込手数料	0円
振込予定日	2026年01月21日

続けて振込



振込トップ

楽天銀行ホーム

ログアウト



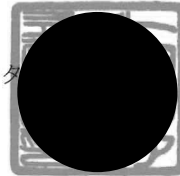
いつもご利用いただきまして誠にありがとうございます。
今月分のご利用明細をご案内申し上げます。

なお、弊社課税取引がある場合、インボイスにかえさせていただきます。 ABD7010785

楠 浩幸 様

D 2422544608320063 5 00002 00001 0000034#

トヨタファイナンス株式会社
460-0003 登録番号 T8010601027383
名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデータ
ビル別館
TEL 0800-700-0700
東海財務局長(13)第00172号



お支払日 2026年 3月17日 お支払金額合計 31,940円

会社名	
部 課 名	
ご利用者名	楠 浩幸 様
社員番号	

下記口座よりお引き落しします。ご入金はお早めをお願いいたします。

金融機関	
支 店	
科 目	
口座名義	楠 浩幸 様

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名	ご利用金額(円)	摘 要		
			現地通貨額	通貨略称	換算レート(円)
		TS CUBIC エクスプレスコーポレートカード			
6/ 1/21	JR東海	8140	電車		
6/ 1/21	エクスプレス予約(JR東海)	3570	電商チケット		
6/ 1/26	エクスプレス予約(JR東海)	3770	電車		
			電商チケット		
			電商チケット		
			電商チケット		

お支払合計

ご利用限度額 100万円

ご 確 認 表	経費のチェック、会計処理にご利用ください。	お支払日	2026年 3月17日
ご利用者名	楠 浩幸 様	会員番号	
会社名		件数(件)	8
		金額(円)	

(注) 弊社課税取引以外のインボイスは、ご利用店舗での交付となります。

検 印

確 認 印

別記様式(第6条関係)

令和 8 年 2 月 4 日

(宛先) 湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 楠 浩幸

研 修 成 果 報 告 書

湖西市議会議員研修要綱第6条第1項の規定により、次のとおり研修成果を報告します。

1 研修日時

令和8年1月28日(水)～1月30日(金)〔3日間〕

2 研修先

全国市町村国際文化研修所 (JIAM)

3 研修目的

観光政策を単なる来訪者増加施策ではなく、地域内経済循環と結びつけた「稼ぐ観光」へ転換するため、観光マーケティング、DMO(観光地域づくり法人)の役割、データ活用、財源設計(宿泊税等)、持続可能な観光地経営の実務手法を習得し、本市の観光振興施策の高度化に資することを目的として受講した。

4 成果(具体的に)

【第1日目(1月28日)】

ツーリズム経営、DMO、DX・データ活用、高付加価値化を中心に受講した。

観光をイベント集客型ではなく地域経営の一部として位置付け、成果指標を来訪者数ではなく、客単価・滞在時間・地域内経済循環率で評価すべきとの視点を学んだ。

地域GDPへの貢献を最大化するためには、「量」ではなく「単価」と「域内循環」を重視する政策設計が必要である。

DMOについては、登録制度や形式ではなく、地域の観光資源を統合的にマネジメントする機能の実装が重要であり、

安定財源、専門人材、評価指標の整備が不可欠であることを確認した。

DXは単なるデジタルツールの導入ではなく、複数データの連携分析による意思決定改革であり、比較可能な指標を継続的に取得・検証することの重要性を理解した。

また、オーバーツーリズム対策は単純な人数抑制ではなく、住民生活との調和、高付加価値化による質的転換との両立が重要であるとの知見を得た。



【第2日目（1月29日）】

マーケティングに基づく観光振興、先進自治体事例を中心に受講した。

従来型の施設整備先行型観光政策は、需要分析や市場設定が不十分な場合、持続的な収益につながらないことを具体事例から学んだ。

観光振興には、ターゲット設定（セグメンテーション）、提供価値の明確化、KPI 設計が不可欠である。

既存資源の再編集（ストーリー化、体験化、ガイド活用）によって、観光資源は再定義できることを確認した。

東大阪市の事例では、観光地でない都市においても、ラグビー及びものづくりという地域資源を再定義し、DMO を核としてスポーツイベント誘致、産業観光推進、宿泊受入体制整備等を進め、観光を産業政策として展開している点が参考となった。

常滑市の事例では、宿泊税を導入し基金化した上で、空港から市街地への動線整備、多言語情報発信、観光協会の人材強化に重点配分する財源設計を実施していた。

特に、制度導入にあたり宿泊事業者へ個別説明を重ねた合意形成プロセスは、新規財源導入時の行政実務として有効であると認識した。

午後からグループワークを実施、観光企画書を作成した。

【第3日目（1月30日）】

DMO と行政の役割分担、組織マネジメントについて受講した。

行政は観光政策の統合、庁内調整、インフラ整備、規制緩和、財源確保を担い、

DMO はマーケティング及びプロモーションを担うという明確な機能分担が必要である。

日本型 DMO の課題として、出向者中心体制による専門性不足、人事評価権限の欠如、単年度財源依存、意思決定機能の弱さ等が指摘された。

持続的な成果創出には、プロパー職員の育成、成果連動型評価制度、複数財源の確保が必要であることを理解した。

【総括】

観光政策は賑わい創出施策ではなく、地域内経済循環を生み出す産業政策として再設計すべき分野である。

本研修を通じて得た主要な示唆は以下のとおりである。

- ・ 来訪者数重視から客単価・滞在時間・域内消費額重視への転換
- ・ データに基づく観光マーケティングの導入
- ・ DMO 機能と行政機能の役割分担の明確化
- ・ 宿泊税等の目的財源の研究
- ・ 既存地域資源の再編集による高付加価値化

また、演習においては、ターゲットを富裕層都市圏に設定し、消費単価の高い来訪者を主対象とした戦略設計を行うとともに、財源面では定率制宿泊税の導入モデルを提案した。

これは、来訪者数に依存せず、観光消費額に比例した安定財源を確保する手法として有効であると考えられる。今後、本市の観光政策及び地域経済循環政策への適用可能性について、制度面・合意形成面を含め、更なる調査研究を継続する。

様式第7号（第7条関係）

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

会計年度	令和7年度	支出番号	7		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		23,330 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和8年 3月17日	交通費	JR東海	15,280 円	別紙「旅費内訳書」のと おり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
2	令和8年 1月22日	参加 負担金	全国市町村国 際文化研修所	8,050 円	●参加負担金 8,050 円 ●振込手数料 0 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支出目的	湖西市の人口減少対策提言に向けたエビデンスとして				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

全国研第496号
令和7年12月18日

静岡県 湖西市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
学長 小池 信之
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願
いします。

氏名	楠 浩幸
コース名	令和7年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 人口減少社会における地域の課題
研修期間	令和8年2月2日 (月) ~ 2月3日 (火)

- 1 研修受講に要する経費の納入について
下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。
- (1) 納入金額：8,050円
<内訳> 研修費 (@1,300) (課税10%分) 2,600円
食費 (課税10%分) 2,450円
食費 (不課税分) 700円
研修生活動費 (課税10%分) 2,300円
- (2) 税区分による内訳： (課税10%分) 7,350円 (内税 668円)
(不課税分) 700円 (内税 0円)
- (3) 指定期間： 令和8年1月22日 (木) ~ 1月28日 (水)
- (4) 指定口座： 滋賀銀行 唐崎支店 普通No. 461158
みずほ銀行 大津支店 普通No. 1705329
名義人：ザイ) ゼンコクシヨウリケンシユウイダシ
ゼンコクシヨウリケンコクサイフンケンシユウシヨ
(公財) 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

発行責任者：教務部長 伊藤 哲也
発行担当者：研修主幹 小川 大介
TEL：077-578-5932(教務部・調査研究部)

振込完了

1

振込情報入力

2

振込内容の確認

完了

以下の振込依頼を受け付けました。

管理番号：22010110702026012198799958

金融機関	滋賀銀行
支店	唐崎支店
依頼人名	シズ` オカケン` コサイシギ` カイ` クス ノキヒロユキ
預金科目	普通
口座番号	0461158
受取人名	ザ` イ) セ` ンコクシチヨウソンケンシユ ウザ` イダ` ン
振込金額	8,050円
振込手数料無料回数	残り 2回
振込手数料	0円 (振込手数料無料回数が残っている場合) 0円 (振込手数料無料回数が残っていない場合)
引落日の選択	振込予定日に出金する
振込予定日	2026年01月22日

続けて振込



振込トップ

楽天銀行ホーム

ログアウト

旅費内訳書

出張先： 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

出張日： 令和8年2月2日～3日

出張者： 楠 浩幸

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	唐崎	251.0	4,070	
			唐崎	⇨	鷺津	251.0	4,070	
			⇨					
			⇨					
	新幹線 特急等	豊橋	⇨	京都	220.0	3,570	指定席	
		京都	⇨	豊橋	220.0	3,570	指定席	
			⇨					
	線	普通		⇨				
			⇨					
小計					15,280			
代			⇨					
代			⇨					
小計					15,280 円			
日当			日	円				
宿泊料			泊	円	8,050	参加負担金として支払い		
合計					23,330 円			

行程略図

<p>2月2日</p> <p>鷺津</p> <p>⇨ 東海道本線</p> <p>豊橋</p> <p>⇨ 東海道新幹線</p> <p>京都</p> <p>⇨ 湖西線</p> <p>唐崎</p> <p>＜セミナー参加＞</p> <p>全国市町村国際文化研修所 (泊)</p>	<p>2月3日</p> <p>＜セミナー参加＞</p> <p>全国市町村国際文化研修所</p> <p>唐崎</p> <p>⇨ 湖西線</p> <p>京都</p> <p>⇨ 東海道新幹線</p> <p>豊橋</p> <p>⇨ 東海道本線</p> <p>鷺津</p>
---	---

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2141

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

金額計
TOTAL AMOUNT

¥3,570 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2026年1月30日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2026年2月3日

列車名・券種
利用区間

指定券(席無)
京都
FROM

⇄ 豊橋
TO

列車名・券種
利用区間

のぞみ240号
京都
FROM

⇄ 名古屋
TO

列車名・券種
利用区間

こだま736号
名古屋
FROM

⇄ 豊橋
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2140

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

金額計
TOTAL AMOUNT

¥3,570 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2026年1月30日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2026年2月2日

列車名・券種
利用区間

指定券(席無)
豊橋
FROM

⇄ 京都
TO

列車名・券種
利用区間

ひかり635号
豊橋
FROM

⇄ 名古屋
TO

列車名・券種
利用区間

のぞみ221号
名古屋
FROM

⇄ 京都
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号



JIAM 研修 2/3 - 2/4
鷹津 ← 鹿崎

領収書 No 23
窓口 No 102

領 収 書

楠 浩 幸 様

金額 ¥8,140円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2026年1月23日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷹津駅

現金出納社員

JIAM 研修 2/3 - 2/4
鷹津 ← 鹿崎

領収書 No 23
窓口 No 102

領 収 書

楠 浩 幸 様

金額 ¥8,140円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2026年1月23日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷹津駅

現金出納社員

写



いつもご利用いただきまして誠にありがとうございます。
今月分のご利用明細をご案内申し上げます。

なお、弊社課税取引がある場合、インボイスにかえさせていただきます。 **ABD7010785**

楠 浩幸 様

トヨタファイナンス株式会社

460-0003

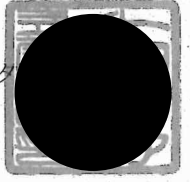
登録番号 T8010601027383

名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデータ

ビル別館

TEL 0800-700-0700

東海財務局長(13)第00172号



D 2422544608320063 5 00002 0000034#

お支払日 2026年 3月17日 お支払金額合計

会社名	
部 課 名	
ご利用者名	楠 浩幸 様
社員番号	

下記口座よりお引き落しします。ご入金はお早めをお願いいたします。

金融機関	
支 店	
科 目	
口座番号	
口座名義	楠 浩幸 様

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名	ご利用金額(円)	摘 要		
			現地通貨額	通貨略称	換算レート(円)
	TS CUBIC エクスプレスコーポレートカード				
				電車	
				電商チケット	
6/1/23	JR東海	8140		電車	
				電商チケット	
6/1/30	エクスプレス予約(JR東海)	3570		電商チケット	
6/1/30	エクスプレス予約(JR東海)	3570		電商チケット	

お支払合計

ご利用限度額

100万円

ご 確 認 表	経費のチェック、会計処理にご利用ください。	お支払日	2026年 3月17日
ご利用者名	楠 浩幸 様	会員番号	
会社名		件数(件)	8
		金額(円)	

(注) 弊社課税取引以外のインボイスは、ご利用店舗での交付となります。

検 印

確 認 印

別記様式(第6条関係)

令和8年 2月 4日

(宛先) 湖西市議会議員 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 楠 浩幸

研 修 成 果 報 告 書

湖西市議会議員研修要綱第6条第1項の規定により、次のとおり研修成果を報告します。

1 研修日時

令和8年2月2日(月)～2月3日(火) [2日間]

2 研修先

全国市町村国際文化研修所 (JIAM)



3 研修目的

人口減少社会における地域経営のあり方、地方創生の本質、若年層流出の構造、地域内発イノベーション、小さな拠点づくり、地域課題解決型ビジネス創出等の手法を学び、本市における人口減少対策、産業政策、教育政策及び担い手育成施策の高度化に資することを目的として受講した。

4 成果 (具体的に)

第1日目 (2月2日)

人口減少のメカニズムと地方創生の本質について、統計データと事例に基づく講義を受講した。日本の人口は2006年をピークに減少局面に入り、従来の人口増加時代を前提としたインフラ整備型・ハード整備型の地域政策は前提条件が変化していることを理解した。

人口減少は出生率だけでなく、15～24歳の進学・就職期の社会減が大きく影響しており、一度流出した若年層が結婚・子育て期に戻ってこない構造が課題である。

地方創生の本質は、観光振興や産業振興そのものではなく、「戻りたくなる地域」「働き続けられる地域」を形成する地域経営にあることを再認識した。

地域内発イノベーションの講義では、外部企業誘致と地域内発の二方向戦略の必要性が示された。大規模企業誘致のみでは持続性に限界があり、地域課題をビジネス機会として捉える小規模・分散型のイノベーション創出が重要である。

人口減少に伴い、小学校統廃合、交通サービス縮小、医療・商業機能の撤退など、生活基盤サービスの連鎖的低下が起こる構造を理解した。その対応として、小さな拠点の形成、既存インフラのリノベーション活用、複合サービス拠点化の考え方が有効であることを学んだ。

八代市の「未来創造塾」の事例では、地域課題を CSV（共通価値の創造）の視点で捉え、若手事業者を育成し、空き家活用、買い物支援、送迎支援等の事業創出につなげている点が参考となった。補助金依存ではなく、小規模でも採算性を意識した事業設計が重要である。

【第2日目（2月3日）】

地域課題解決において最も重要なのは「人材（玉）」であり、箱物整備ではなく、地域で活躍する人材育成と仕組みづくりが中核であることを学んだ。

ローカルイノベーターの存在が若者の意識変革につながることで、大学・高校との連携による地域課題学習が担い手育成に有効であることが示された。

高校連携事業の事例では、地域の実践者と高校生が直接接点を持つことで、地域課題や地方創生への関心が高まり、進路意識にも影響を与えていることを確認した。ワークショップ形式の学習により、地域を見る視点に変化する効果がある。

また、人口減少下では、すべてを維持する発想ではなく、存続させる機能と再編する機能の優先順位付け、広域連携、住民参加型運営など、現実的な地域運営手法が必要であるとの示唆を得た。

【所感及び今後の政策への反映】

人口減少は抽象的な将来課題ではなく、地域の産業、教育、コミュニティの存続に直結する現実課題であると強く認識した。

本市の産業構造も今後10年、20年先を見通すと不確実性が高く、特定産業への依存度が高い構造はリスクを内包している。

これからの時代を担う子どもたちに対し、できるだけ多くの進路・職業選択の引き出しを持たせる政策が重要である。そのためには、多様な職業人、とりわけ子どもたちから見て「かつこいい」と感じられる地域の実践者と出会う機会を制度的に設計する必要がある。

本市ではものづくり推進室がキャリア教育に取り組んでいるが、小学校・中学校の学習指導要領との整合を図りつつ、担当教員と情報共有を行い、単発事業ではなく継続的なキャリア教育の仕組みとして構築する必要があると考える。今後、教育部門、産業部門、地域人材との連携による実践的キャリア教育モデルの研究を継続し、議会活動及び政策提案に具体的に反映していく。